

平成23年行政事業レビューシート

(国土交通省)

<b>事業名</b>	都市環境改善支援事業 (民間都市再生推進事業費補助金)		<b>担当部局庁</b>	国土交通省都市局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成21年度～		<b>担当課室</b>	まちづくり推進課 市街地整備課 公園緑地・景観課		課長 清瀬 和彦 課長 望月 明彦 課長 舟引 敏明		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	25都市再生・地域再生を推進する				
<b>根拠法令 (具体的な 条項も記載)</b>	-		<b>関係する計画、 通知等</b>	都市環境改善支援事業制度要綱 都市環境改善支援事業交付要綱				
<b>事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)</b>	・持続可能な都市を実現するためには、都市基盤の整備だけではなく、地方公共団体と民間のまちづくりの担い手が連携して、都市の管理・運営に取り組むことが必要。そこで、本制度を活用して、民間主体や官民連携による都市環境の維持・改善活動を支援することにより、地域参加型の持続可能なまちづくりの実現と定着を図ることを目的とする。							
<b>事業概要 (5行程度以 内。別添可)</b>	・認定中心市街地活性化基本計画の区域、都市再生緊急整備地域等、国として特に推進すべき施策により都市環境が創出される地区において、①計画コーディネート(組織立ち上げ段階)、②都市環境維持・改善計画の作成(ルール・計画作成段階)、③社会実験・実証事業等(実験段階)に対して支援を行う。 ・施行者・補助率は次のとおり。 地方公共団体、中心市街地活性化協議会、景観協議会施行 直接補助 補助率 1/2 民間事業者等(任意の協議会、まちづくり会社、NPO等)施行 間接補助(地方公共団体を經由) 補助率 1/3							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・ 執行額 (単位:百万円)</b>		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予 算 の 状 況	当初予算		150	117	-	-	
		補正予算		0	0	-		
		繰越し等		0	0	-		
		計		150	117	-	-	
	執行額			84	98.4			
執行率(%)			56.0%	84.1%				
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	地域の発意により地域活性化のために策定された計画の件数(地域再生計画、都市再生整備計画、中心市街地活性化基本計画及び地域活力基盤創造計画)		成果実績	件		3,495		3,556
			達成度	%		98%		
	都市再生整備計画の目標達成率(市町村が作成する都市再生整備計画に掲げられた目標を定量化し算出)		成果実績	件				80%以上
		達成度	%					
ここに掲げる2つの成果指標は政策評価において設定している業績指標と同一のもの。上段の指標は、関連する事業の一部廃止等に伴い、平成21年度をもって廃止。これに伴い、都市環境改善支援事業は、平成22年度より、下段の指標の関連事業に位置づけている。								
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	支援地区数		活動実績 (当初見込み)	地区		26	34	- ( - )
<b>単位当たり コスト</b>	2.89百万円(実績額/地区数)		算出根拠	平成22年度執行額 : 98.4百万円 平成22年度支援地区数 : 34地区				
平成 23 ・ 24 年度 予算 内訳	<b>費目</b>	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	民間都市再生推進事業費補助金	0	-	H23廃止				
	計	0	-					



※平成22年度実績を記入

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

国土交通省  
101百万円

【補助】

A.地方公共団体(25団体)  
101百万円

計画コーディネート、都市環境維持・改善計画の作成及び社会実験・実証事業等を実施

【間接補助】

B.民間団体等(11団体)  
49百万円

計画コーディネート、都市環境維持・改善計画の作成及び社会実験・実証事業等を実施

A.横浜市			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
民間都市再生推進事業費補助	社会実験・実証事業等に要する経費 (空きビルを活用したビジネスインキュベーション拠点を設置し、起業家同士やまちづくり団体との交流を促進するイベントの開催など、起業家等のまちづくり活動への参画を促進)	8			
	社会実験・実証事業等に要する経費 (港湾緑地、公園及び公開空地を活用し、集客力のあるイベントとタイアップした街の魅力にぎわい向上のための事業の実施。来街者へのアンケート調査、施設管理者へのヒアリング等を実施)	5			
計		12	計		0
B.秋葉原タウンマネジメント(株)			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
民間都市再生推進事業費補助	社会実験・実証事業等に要する経費 (秋葉原の複合型オフィスの一角において、インフォメーションセンターを設置し、デジタルサイネージ(電子看板)等を活用した情報発信のあり方を検証)	10			
計		10	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	横浜市	【関内・関外地区】 空きビルを活用したビジネスインキュベーション拠点を設置し、起業家同士やまちづくり団体との交流を促進するイベントの開催など、起業家等のまちづくり活動への参画を促進。	7.5		
		【みなとみらい21地区】 港湾緑地、公園及び公開空地を活用し、集客力のあるイベントとタイアップした街の魅力・にぎわい向上のための事業の実施。来街者へのアンケート調査、施設管理者へのヒアリング等を実施。	4.75		
2	千代田区	秋葉原の複合型オフィスの一角において、インフォメーションセンターを設置し、デジタルサイネージ(電子看板)等を活用した情報発信のあり方を検証	10		
3	豊島区	池袋駅西口地区の駅前づくりに関するワークショップ等の開催、西口地区整備ガイドラインの検討、エリアマネジメント方針の検討等	10		
4	山口市	米屋町商店街南街区における、土地利用、整備、管理運営に関する計画の立案・調整(現況調査、建築計画、資金計画、エリアマネジメントの方向性検討)	10		
5	長岡市	地域活性化を先導する人材の育成、まちなかにおける収益性の高い情報発信システムの構築、地域の食材に係る「食」を通じた賑わい創出と効果的なイベントのあり方の検証。	7.1		
6	葛飾区	立石駅周辺地区の整備に関連した地権者等へのアンケート調査、費用便益分析調査、税収効果評価調査を実施。	6.5		
7	静岡市	【中心市街地地区】 まちづくり支援センターの開設計画・活動内容の検討、公共管理物の有効利用方策、駐車場共通サービスシステムの検討(公共物管理状況、駐車場実態調査等)	5		
		【ちびまる子ちゃんのまちづくり地区】 目玉資源である既存の施設・活動等の現状分析、今後求められる展開等の調査、地区内のまちづくり関係者の役割分担の整理等	1.5		
8	熊本市	九州新幹線開業に向けた熊本駅前の整備に伴う、駅周辺地区の課題及び将来的に必要な要素の分析、維持管理・運営方策の検討	6		
9	さいたま市	【浦和駅東口周辺地区】 地元商店会を中心とした「まちづくり検討会」において、まちの将来イメージ像の提案、地域マネジメント組織づくりの検討を実施	1.3		
		【さいたま新都心地区】 地元地権者等で構成されるまちづくり組織が主体となったさいたま新都心駅周辺の歩行者デッキ及び広場における緑化空間の整備・管理による景観形成	2		
10	神戸市	【岡本地区】 岡本地区独自の屋外広告物ルール案の検討、同案の周知活動等	0.8		
		【北野・山本地区】 「まちの魅力」を活用するための行動提案コンペの実施に向けた検討、景観チェックリストの導入に向けた検討、まちづくり活動を通じた意識啓発	0.5		
		【トアロード地区】 まちなみ景観づくりに向けた地区計画の検討、まちづくり活動を通じた意識啓発	0.5		
		【フラワーロード地区】 景観形成に係る自主ルールの啓蒙活動、地域住民が主体となって自主ルールを運用できる仕組みづくり(既存のまちづくり協議会を活用した運用検討)	0.5		
		【三宮駅前地区】 神戸の玄関口にふさわしい景観形成のための現在の問題点の分析、屋外広告物にかかる自主ルールの検討	1		

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	秋葉原タウンマネジメント(株)	秋葉原の複合型オフィスの一角において、インフォメーションセンターを設置し、デジタルサイネージ(電子看板)等を活用した情報発信のあり方を検証	10		
2	米屋町商店街南街区市街地再開発準備組合	米屋町商店街南街区における、土地利用、整備、管理運営に関する計画の立案・調整(現況調査、建築計画、資金計画、エリアマネジメントの方向性検討)。	10		
3	関内イノベーションイニシアティブ株式会社	空きビルを活用したビジネスインキュベーション拠点を設置し、起業家同士やまちづくり団体との交流を促進するイベントの開催など、起業家等のまちづくり活動への参画を促進。	7.5		
4	NPO法人「復興支援ネットワークフェニックス」	地域活性化を先導する人材の育成、まちなかにおける収益性の高い情報発信システムの構築、地域の食材に係る「食」を通じた賑わい創出と効果的なイベントのあり方の検証。	7.1		
5	一般社団法人横浜みなとみらい21	港湾緑地、公園及び公開空地を活用し、集客力のあるイベントとタイアップした街の魅力・にぎわい向上のための事業の実施。来街者へのアンケート調査、施設管理者へのヒアリング等を実施。	4.75		
6	南山東部土地区画整理組合	エリアマネジメント組織の構成員になり得る主体へのヒアリング、エリアマネジメント組織の運営方法の検討、街のデザインガイドラインとなる地区計画素案の作成等。	3		
7	さいたま新都心まちづくり推進協議会	地元地権者等で構成されるまちづくり組織が主体となったさいたま新都心駅周辺の歩行者デッキ及び広場における緑化空間の整備・管理による景観形成。	2		
8	(株)豊橋まちなか活性化センター	豊橋駅南口駅前広場において、集客力のあるモデル的な事業として地元農産物を中心とした特産市事業を通じ、まちの魅力、活力の維持向上と豊橋ブランドのPRを行いながら事業の継続性、効果、波及等の検証を実施。	1.8		
9	(株)まちづくり鹿児島	いづろ・天文館地区におけるマルシェ・オープンカフェの実施、路面やビルの壁面、駐車場のフェンス等を利用したイラストや照明アート等の社会実験を行い、地区の活性化への効果を検証。	1.666		
10	北九州ストック型市街地推進協議会	自然環境や既存のインフラ施設等を生かした八幡中心地区の持続型市街地形成に向けたロードマップ作成、既存ストックを最大限活用した整備イメージの構築	1		